
**万博運営などの地域経済活性の実績を活かし観光人材の育成を支援
東洋大学で寄附講座「地域マーケティング論」を開講
観光庁観光地域振興部、愛媛県観光物産協会、JCS 社員が講義を担当
期間:2018年4月11日(水)~全15講義 / 場所:白山キャンパス**

日本コンベンションサービス株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：近浪弘武、以下JCS）は、東洋大学（所在地：東京都文京区、学長：竹村牧男）国際観光学部の2年生を対象に、4月11日（水）から15回にわたり寄附講座「地域マーケティング論」を開講致します。

講義は、観光庁観光地域振興部観光地域振興課課長、地域の観光活性を担う一般社団法人愛媛県観光物産協会のエグゼクティブ・マネージャー、ビジネス最前線で活躍するJCS社員が担当、それぞれの立場から実務家の目線で講義やワークショップを実施します。

JCSは50年にわたり国際会議や医学会を運営するコンベンション業界のリーディングカンパニーです。神戸ポートアイランド博覧会、国際科学技術博覧会（つくば'85）などの運営も手がけ、地域経済を活性化するなど、政府や自治体と連携した事業を行い、地方創生の一翼も担っています。この度その実績を活かし、昨年4月に開設した東洋大学国際観光学部において、地域活性化のためのマーケティングについて理論と実態の両面から解説し、拡大する観光産業の人材育成を支援します。

【東洋大学国際観光学部寄附講座 概要】

- ◆講座名:地域マーケティング論
- ◆開講期間:2018年4月11日(水)~7月25日(水) 全15回
- ◆開講時間:毎週水曜 3限 13:00~14:30 (90分)
- ◆開講場所:東洋大学 白山キャンパス(文京区白山5-28-20)
- ◆受講学生:東洋大学 国際観光学部2年生 50名(予定)
- ◆担当教員:東洋大学 国際観光学部 国際観光学科 佐々木 茂 教授

【開講の背景】

政府は日本経済の成長戦略の柱として「観光立国」を掲げ、2020年度までに訪日外国人旅行者を4,000万人（2017年累計2,869万人）、旅行消費額を8兆円（2017年累計4兆4,162億円）などの目標値を打ち出しています。このため施設設備、人材育成など、増加する訪日外国人への対応が喫緊の課題となっています。

また、訪日外国人旅行者の観光先は東京、京都などの大都市、名所のみならずオリジナリティ溢れる地方に拡大しており、地方においても国内外の観光客獲得による地域経済の活性化が地方創生の一つのキーワードになっています。

※講義のご取材も可能です。ご希望の場合は下記担当者までご連絡ください

【講義内容】

	開講日	担当	内 容
1	4月11日	佐々木教授	本講座のガイダンス
2	4月18日	佐々木教授	観光ビジネスとそれを取り巻く状況
3	4月25日	観光庁	観光ビジネスと人口減少問題
4	5月9日	JCS 社員	マーケティング理論①ニーズ・欲求・需要／STP の理解
5	5月16日	JCS 社員	マーケティング理論②マーケティング・ミックスの 4P とは
6	5月23日	JCS 社員	地域観光にマーケティングの理論を活用する(ワークショップ)
7	5月30日	JCS 社員	地域資源を観光開発する①(事例研究)ニセコについて
8	6月6日	JCS 社員	地域資源を観光開発する②(事例研究)
9	6月13日	愛媛県観光物産協会	地域観光の基幹となる組織の活動
10	6月20日	JCS 社員	MICE を活用した観光ビジネス
11	6月27日	JCS 社員	戦略的広報について I (広報と広告の違い)
12	7月4日	JCS 社員	戦略的広報を活用した地域観光(ワークショップ)
13	7月11日	JCS 社員	地域観光とデジタルマーケティング
14	7月18日	JCS 社員	地域の課題を解決するためのイノベーション
15	7月25日	佐々木教授	講義全体のまとめ、振り返り

【日本コンベンションサービス(JCS)について】

主要国首脳会議 (Summit) やアジア太平洋経済協力 (APEC)、生物多様性条約第 10 回締約国会議 (COP10) などの国際会議や、1 万人以上が集まる日本医学会総会などの大型医歯薬学会の運営、通訳・翻訳、人材サービスを主な事業とするコンベンション運営会社 (=PCO Professional Congress Organizer)。扱う案件は年間 800 件以上。

1967 年に創立し、昨年 50 周年を迎えた日本のコンベンション業界を作り育ててきたリーディングカンパニー。

また、国際会議場や展示場、カンファレンスホール、図書館などの公共施設運営サービスなど地域社会と一体となって進める事業にも取り組んでいる。

- 社名 日本コンベンションサービス株式会社
- 所在地 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル
- 代表者 代表取締役社長 近浪弘武
- 資本金 1 億円
- 年商 130 億円 (2017 年 3 月期)
- 従業員数 293 名 (2017 年 3 月)

【東洋大学 国際観光学部について】

東洋大学国際観光学部は、グローバル市場化した観光産業・政策のエキスパートとして活躍できる人財の輩出を目的として、2017 年 4 月に開設されました。産業界の実情に即した講義と豊富な国内外でのインターンや実習の経験で観光産業を推進する人材育成を目指す「観光産業分野」、倫理観と持続可能性を踏まえ地方・国・世界の三視点から観光政策を具現化する人材育成を目指す「観光政策分野」を柱としています。